課題整理総括表（茨城県ケアマネジャー協会2018版）

利用者名　佐藤　剛　様　　　　作成日　／　／

自立した日常生活の阻害要因 （心身の状態、環境等）	①	②	③
	④	⑤	⑥

利用者及び家族の生活に対する意向	本人：まだできないことが多く不安だが、少しでもできることが増えて家で暮らせるようになりたい。 ・妻：できれば体調に無理がかからないように、仕事も続けながら一緒に家で暮らしたい。

状況の事実　※1		現在　※2	要因※3	改善/維持の可能性※4	備考（状況・支援内容等）
健康状態（疾病の状況など）※7		支障なし　**支障あり**		改善　維持　悪化	脳出血による右片麻痺。降圧剤服薬中。
服薬		自立　**見守り**　一部介助　全介助		改善　維持　悪化	手渡せば飲める
食事	食事内容	支障なし　**支障あり**		改善　維持　悪化	むせはないが、柔らかめの食事にしている
	食事摂取	自立　**見守り**　一部介助　全介助		改善　維持　悪化	左手でフォーク使用。こぼす
	水分摂取	**自立**　見守り　一部介助　全介助		改善　維持　悪化	むせはない
	調理	自立　見守り　一部介助　**全介助**		改善　維持　悪化	行っていない
口腔	口腔状態・衛生	**支障なし**　支障あり		改善　維持　悪化	今のところ管理されている
	口腔ケア	自立　見守り　**一部介助**　全介助		改善　維持　悪化	手渡せば歯ブラシで何とかできる
移動	室内移動	自立　**見守り**　一部介助　全介助		改善　維持　悪化	病院内は車いす、歩行は数メートルしかできない
	屋外移動	自立　見守り　**一部介助**　全介助		改善　維持　悪化	車いす、平坦なところ以外は介助
	移乗	自立　**見守り**　一部介助　全介助		改善　維持　悪化	立ち上がり・車いす移乗は見守りがあれば何とかできる
	起居動作	**自立**　見守り　一部介助　全介助		改善　維持　悪化	
排泄	排尿・排便	**支障なし**　支障あり		改善　維持　悪化	
	排泄動作	自立　見守り　**一部介助**　全介助		改善　維持　悪化	トイレまでの通路が狭く、介助が必要 ズボンの上げ下ろしは介助
入浴		自立　見守り　**一部介助**　全介助		改善　維持　悪化	浴槽への出入りができない 洗身も介助が必要
更衣・整容		自立　見守り　**一部介助**　全介助		改善　維持　悪化	ズボン・下着は介助を受けている ボタンやファスナーはしめられない
掃除		自立　見守り　一部介助　**全介助**		改善　維持　悪化	妻が行っている
洗濯		自立　見守り　一部介助　**全介助**		改善　維持　悪化	妻が行っている
整理・物品の管理		自立　見守り　一部介助　**全介助**		改善　維持　悪化	妻が行っている
金銭管理		自立　見守り　一部介助　**全介助**		改善　維持　悪化	妻が行っている
買物		自立　見守り　一部介助　**全介助**		改善　維持　悪化	妻が行っている
コミュニケーション能力		支障なし　**支障あり**		改善　維持　悪化	言語障害があり、一部のみ可能
認知		**支障なし**　支障あり		改善　維持　悪化	
社会との関わり		支障なし　**支障あり**		改善　維持　悪化	言語障害があり、あまり好まない
褥瘡・皮膚の問題		**支障なし**　支障あり		改善　維持　悪化	
行動・心理症状(BPSD)		**支障なし**　支障あり		改善　維持　悪化	
介護力（家族関係含む）		支障なし　**支障あり**		改善　維持　悪化	妻の持病あり、昼間仕事あり
居住環境		支障なし　**支障あり**		改善　維持　悪化	廊下が狭く、入り口から数歩歩かなければ入ることができない
		支障なし　支障あり			

見　通　し　※5	生活全般の解決すべき課題（ニーズ）【案】	※6

※1　本書式は総括表でありアセスメントツールではないため、必ず別に詳細な情報収集・分析を行うこと。なお「状況の事実」の各項目は課題分析標準項目に準拠しているが、必要に応じて追加して差し支えない。
※2　介護支援専門員が収集した客観的事実を記載する。選択肢に○印を記入。
※3　現在の状況が「自立」あるいは「支障なし」以外である場合に、そのような状況をもたらしている要因を、様式上部の「要因」欄から選択し、該当する番号（丸数字）を記入する（複数の番号を記入可）。
※4　今回の認定有効期間における状況の改善/維持/悪化の可能性について、介護支援専門員の判断として選択肢に○印を記入する。

※5「要因」および「改善/維持の可能性」を踏まえ、要因を解決するための援助内容と、それが提供されることによって見込まれる事後の状況（目標）を記載する。
※6　本計画期間における優先順位を数字で記入。ただし、解決が必要だが本計画期間に取り上げることが困難な課題には「－」印を記入。
※7「病気や障害、受診状況、医療の連携等」